

栗野町報 第二十號

教 育

現在學齡兒童數ハ九百六十四人ニシテ就學歩合ハ男九十九人
八五女九十九人五八ノ成績ヲ示セリ

諸稅收納成績向上ノ目的ヲ以テ組織シタル納稅組合ハ逐年増
加シ今ヤ全町ニ亘リ九十組合共人員七百十八名ニ達シ然モ益
々良好ノ成績ヲ擧ゲツ、アリ。個々組合員外者ニシテ納期ヲ
失ル者アリ常ニ理事者ハ之ヲ督促シタルモノモ納期內ノ町稅
ヲ納メズ令狀ヲ發シテ督促シタルモノモ七名ニシテ內納付シタ
モノ九名尙納メザル者六名外ニ居所不明ニシテ督促シ能ハザ
ルモノ二名ヲ合シテ見込合計額金三萬四千九百六十五錢ニ及
ビシハ誠ニ遺憾トスル所ナリ

勤儉規約ニ依ル貯金總數ハ五千三百五十五圓四十四錢共人員
百三十八人町是貯金二千四百五十七圓九十錢共人員百八十四
ナリ (大正十二年十二月末日現在)

種痘ハ四月十日十一日兩日執行シ第一期善感百五十人ニシテ
不善感ヲシ第二期善感八十八人不善感四十八人ナリ清潔法ハ
春季ハ四月十六日ヨリ二十二日迄七日間秋季ハ十月十日ヨリ
十六日迄七日間之ヲ執行ス

以上

會 議

三月二十一日、二十三日、二十四日、二十七日、
第一號
一大正十三年度本町歳入出豫算議定ノ件
別紙ノ通り (略之)

▲原案可決
第二號
一本郡小學校第三組合ヘ補助金下附ノ件
小學校ノ教授及訓練其他教育ニ關スル事項ノ協議研究ヲ
計ランガ爲メ大正十三年度經費ヨリ小學校第三組合ヘ
金一百一圓六十五錢ヲ補助セントスルニ在リ

▲原案可決
第三號
一本町青年會ヘ補助金下附ノ件
青年男子ノ修養ト教育ノ増進ヲ計ランガ爲メ大正十三年
度經費ヨリ本町青年會ヘ金六十圓ヲ補助セントスルニ在リ

▲原案可決
第四號
一本町處女會ヘ補助金下附ノ件
青年處女ノ修養ト教育ノ増進ヲ計ランガ爲メ大正十三年
度經費ヨリ本町處女會ヘ金三十圓ヲ補助セントスルニ在
リ

▲原案可決
第五號

一 本町農會ヘ補助金下附ノ件
部内産業ノ發達ヲ計リ町民ノ利益ヲ増進開發ヲ期センガ
爲メ大正十三年度經費ヨリ本町農會ヘ金五百圓補助セン
トスルニ在リ

▲原案可決
第六號
一本町煙草耕作組合ヘ補助金下附ノ件
煙草作品質ノ向上改良發達ヲ計ランガ爲メ本町煙草耕作
組合ヘ大正十三年度經費ヨリ金十圓ヲ補助セントスルニ在
リ

▲原案可決
第七號
一本町在郷軍人分會ヘ補助金下附ノ件
軍人精神ノ向上ト事業ノ發達ヲ期センガ爲メ大正十三年
度經費ヨリ本町軍人分會ヘ金六十圓ヲ補助セントスルニ
在リ

▲原案可決
第八號
一町稅附加稅課率議定ノ件
大正十三年度ニ於テ賦課徵收スベキ附加稅課率左ノ通り
定ム

▲原案可決

一 地租附加稅 宅地 金一圓二付 二十八錢
其他地租 六十六錢

記

二營業稅附加稅 本稅 全 六十一錢
三所得稅附加稅 全 全 十四錢
四戶數稅附加稅 全 全 四圓六十錢
五縣稅營業稅附加稅 全 全 七十錢
六縣稅雜種稅附加稅 全 全 七十錢
七鐵業稅附加稅 全 全 三錢

▲原案可決
第九號
一大正十三年度本町罹災救助金豫算議定ノ件
別紙ノ通り (略之)

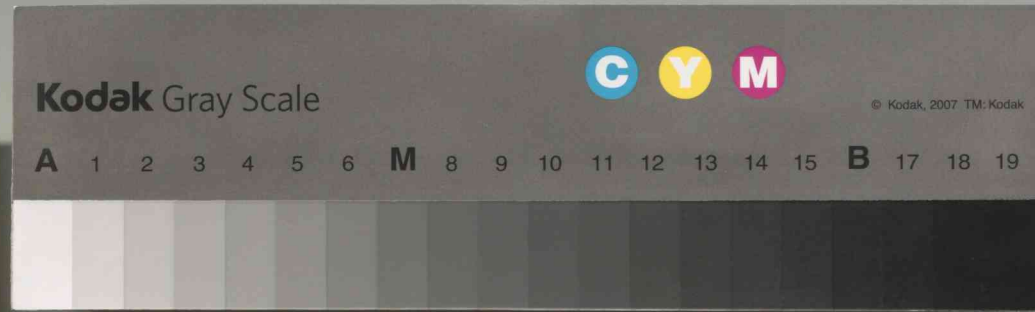
▲原案可決
第十號
一大正十三年度本町大字入栗野久保出口宮内三宇罹災救助
金豫算議定ノ件
別紙ノ通り (略之)

▲原案可決
第十一號
一追加縣稅戶數割賦課ニ關スル所得額決定ノ件
別紙ノ通り (略之)

▲原案可決
第十二號
一追加縣稅戶數割賦課ニ關スル件
別紙ノ通り (略之)

▲原案可決
第十三號

栗野町報 第二十號



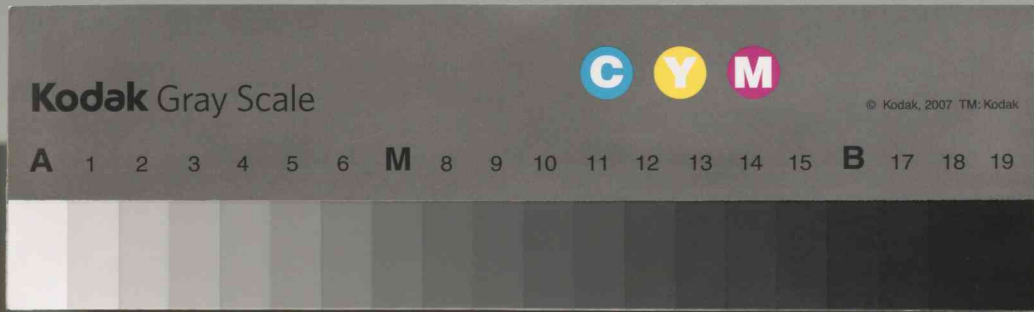
栗野町報 第二十號

自大正十二年一月
至大正十三年十二月

栗野町納稅組合成績一覽表 (組合長氏名 十月末日
現在三依ル)

區分順	組合長氏名	人數	區分順	組合長氏名	人數	區分順	組合長氏名	人數
一	古澤伊勢次郎	一五	一	谷津嘉一郎	一七	一	鈴木武吉	八
二	中枝武	九	二	伊澤勝三郎	一一	二	關本義保	六
三	廣田竹三郎	七	三	福田七右衛門	九	三	落合亦吉	一〇
四	坂半次郎	七	四	福田長	八	四	大川勝平	七
五	賀神利作	一一	五	片澤治	一〇	五	池澤熊造	一二
六	淺野光一郎	一三	六	片澤喜兵衛	一一	六	安達松藏	九
七	金子茂一	一〇	七	小藤四郎	一〇	七	福田佐一郎	一〇
八	川島文太	七	八	砂川勝吉	一一	八	小島廉	一〇
九	松本正作	九	九	澤村榮太郎	一一	九	小島豐治	一五
一〇	松本才吉	一〇	一〇	山繁作	一一	一〇	早乙女五郎	一六
一一	山崎源太郎	一一	一一	松尾兼三郎	一一	一一	松尾兼三郎	一五
一二	高島保一郎	八	一二	羽山久七	一四	一二	山久七	一四
一三	青木林次郎	六	一三	岩出殘三郎	六	一三	安生豐次郎	一四
一四	岩井源吉	七	一四	福田喜一郎	四	一四	安生豐次郎	一四
一五	岩井源吉	七	一五	福田喜一郎	四	一五	安生豐次郎	一四
一六	岩井源吉	七	一六	福田喜一郎	四	一六	安生豐次郎	一四
一七	岩井源吉	七	一七	福田喜一郎	四	一七	安生豐次郎	一四
一八	岩井源吉	七	一八	福田喜一郎	四	一八	安生豐次郎	一四
一九	岩井源吉	七	一九	福田喜一郎	四	一九	安生豐次郎	一四

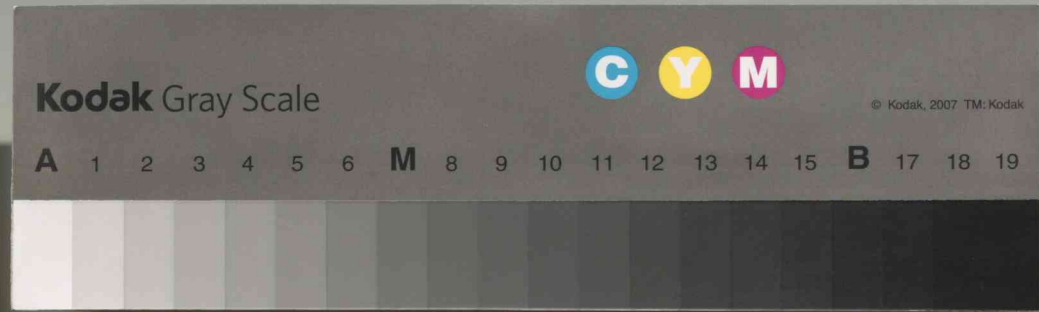
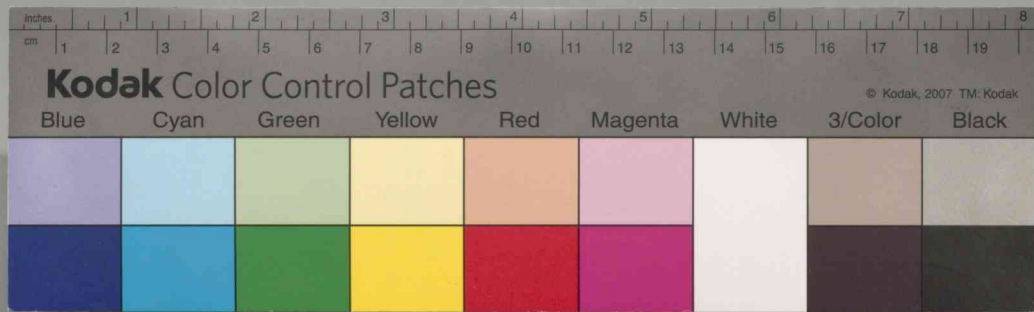
栗野町報 第二十五號



栗野町報 第二十號

一六	甲	子	善	作	六二	四	岡	本	恭	三	七								
栗野町報 第二十號																			
組合 人員 數 組合 人員 數 組合 人員 數 組合 人員 數 組合 人員 數 組合 人員 數																			
六八	五五	三三	一九	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一								
前項掲載ノ町會記事中第十六號議案河川改修ニ關スル意見書ヲ町會ヲ決議シテ三月五日附テ以テ本縣提出セリ全文左ノ如シ																			
河川改修ニ關スル意見書																			
<p>上都賀郡栗野町大字中栗野地内字長川除栗野川右岸ハ年々出水ノ爲メ破壊セラレテ現時ハ陸狀ヲ爲シ殊ニ大正元年及三年ノ出水ハ右岸ニ在ル治水防備竹林ヲ突破シ縣道草久栗野線字小金澤橋右岸ニ直通シ同橋ヲ流失シ附近ノ耕地ヲ破トナシタル體狀ヲ現出シタル事アリ爾來地元ニ於テ年々極力防禦工事ヲ施行シタモ地勢ハ最モ危峻ノ可能性ヲ帯ビ來リ一朝出水ニ遭ハバ忽チ氾濫シ多大ノ損害ヲ被ヘキヲ認メ茲ニ町村制第四十三條ニ依リ町會ノ決議ヲ經テ本意見書ヲ提出シ速ニ河川改修工事ノ施行アラントト望ム</p> <p>大正十三年三月五日</p> <p>上都賀郡栗野町々長代助役 安發 請作</p>																			
諸會																			
<p>一月七日町長證衛委員會ヲ開ク</p> <p>一月十一日 全上</p> <p>一月十九日學務委員會ヲ役場樓上ニ開ク</p> <p>一月廿三日町長證衛委員會ヲ開ク (午前)</p> <p>全日區長會ヲ開ク (午後)</p> <p>二月六日ヨリ十日迄入栗野尾鑿ニ農事講習會ヲ開ク</p> <p>二月十二日ヨリ十三日迄栗野第一學校講堂ニ衛生展覽會ヲ開ク 觀覽者千二百名ナリ</p> <p>二月十四日第三組合會主催講演會ヲ中栗野第二學校ニ開ク 講師ハ文學士高田義光師及曹洞宗大學出身山内元英師ナリ 次號ニ詳細ヲ掲</p>																			
農事講習生 (イロハ順)																			
大橋市三郎	小島捨三郎	小島鳴秀	小島吉	齋藤禮之助	小島開三郎	大橋基一郎	神山克雄	齋藤福松	小島甚三郎	大牧德要	横瀬能武	齋藤藤	大橋武雄	小島周次	安高橋德一	齋藤藤	以上十七名		
一月廿二日ヨリ三日間農産料理講習會ヲ農會主催ニテ口栗野第一學校内ニ開ク																			
講習生 氏名 (イロハ順)																			
池澤ヨシノ	神山タケ	古澤ミ	日比野キ	磯田ツル	武田延子	小林ハル	關本シ	關本シ	落合ヨシ	早乙女ト	小堀シハ	關本シ	小嶋フナ	福松本	坂本イ	鈴木	以上二十一名		
<p>農會主催第一回小作米品評會出品者及受賞者表</p> <p>出品總點數 二千九十九點</p> <p>出品地主 二十六名</p> <p>小作人 百九十五名</p> <p>全表成績表</p>																			
特等	一等	二等	三等	全	一等	二等	三等	全	一等	二等	三等	全	一等	二等	三等	全	一等	二等	三等
氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
井才次	新堀嘉三郎	小曾戸宏一郎	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次	廣田源次

栗野町報 第二十七號



栗野町報

第廿一號 大正十三年三月卅一日 【月曜日】

栗野町報 第二十號

等	氏	名	賞	品
三	廣	田	波	次
等	澤	熊	吉	全
乙	大	塚	幸	次
全	新	堀	清	助
全	廣	子	彌	一
全	廣	田	保	一
全	渡	邊	貞	一
全	關	北	村	甚
全	關	北	村	甚
全	北	村	甚	市
三	菅	野	源	吉
等	木	村	源	吉
乙	宇	賀	神	久
全	關	口	長	四
全	大	澤	喜	市
全	廣	田	喜	市
全	小	太	刀	喜
全	吉	澤	善	四
全	義	半	新	平
全	渡	邊	小	重
全	大	貫	忠	七
全	白	井	實	吉
全	渡	邊	牧	太
全	岩	淵	宇	八
四	岩	淵	宇	八

賞狀

審査ノ結果成績左ノ如シ

一等米	五十一點
二等米	五百七點
三等米	九百四十三點
四等米	三百六十六點
五等米	一百五十二點

大正十三年二月廿五日印刷
大正十三年二月廿九日發行

柳木縣上都賀郡栗野町役場内
編輯兼 安 發 清 作
發行人 常陸屋印刷部
柳木縣上都賀郡栗野町一五九番地
印刷人 鈴木 照 藏
發行所 栗野町役場

湖書記ハ安發町長代理ノ欠席止ムベカラザル所以テ陳述シ
「勸學篇」ノ大意ヲ敷衍シ祝辭ヲ述ベ其他來賓ノ祝辭卒業生徒
ノ答辭有リテ閉會セリ答辭別記ノ如シ

●大正十一年度卒業生
◎栗野第一尋常高等小學校

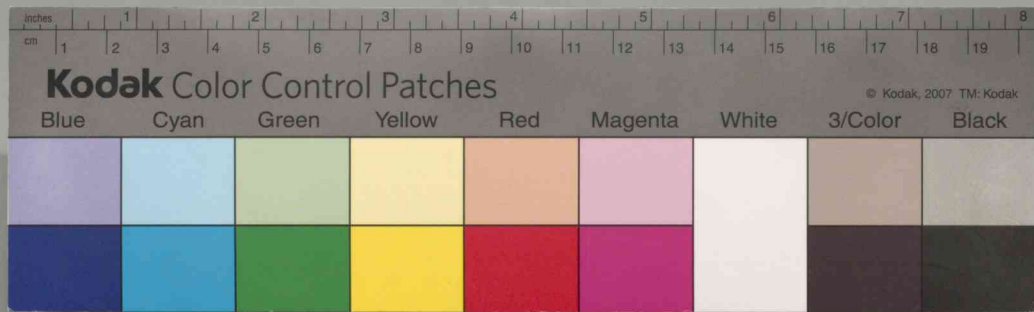
湯	鰐	神	關	廣	金	大	神	竹	齋	小	金	鈴
田	原	山	山	田	子	出	山	藤	藤	平	小	鈴
佐	忠	重	元	泰	勝	恒	照	政	錄	木	鈴	鈴
郎	夫	二	治	正	一	一	一	一	一	一	一	一

◎三月廿二日
第一號
一、町長設衛ニ關スル設衛委員會經過報告ノ件
◎設衛委員長ヨリ設衛ノ經過ヲ報告シ町會ノ意見トシテ
本問題ヲ始メヨリ留保スル事ニ決ス

◎三月廿七日三校及ビ補習學校場ノ卒業並ニ修業證書授與式
ヲ舉行シ町長代理安發助役ハ當日開催ノ消防町營ニ關スル
協議會ニ臨席ノタメ第一學校ハ淺野收入役第二學校ハ廣瀬
書記尋常小學校ヘ谷中書記臨席シタリ證書授與式ハ豫定ノ
時間午前十時ニ開會シ卒業生其他ニ對シ授與型ノ如ク終テ
首席訓導學事報告各校長ノ懇切叮嚀ヲ極メタル訓辭有リ廣

栗野町報 第二十一號





栗野町報 第二十一號

進級並授賞者前年度ノ比較		本年度		無欠席者	
前年度	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度
進級優等賞	二三五	三三二	三三二	〇	〇
授賞優等賞	四八	三三	三三	〇	〇
精勤賞	六七	三八	三八	〇	〇
合計	二二二	三三三	三三三	〇	〇

● 無欠席者

〇 高等科六ヶ年間
 □ 高等科二ヶ年間
 □ 全上
 □ 尋常、高等八ヶ年間

計 四名

金子才四
 大橋清
 岩出シ
 博司郎

栗野町報 第二十二號

授賞者數種別		進級及卒業		不進級		備考	
學年	在籍兒童數	進級及卒業	不進級	備考	備考	備考	備考
學年一	二九	四	六	〇	〇	〇	〇
尋常一	二九	四	六	〇	〇	〇	〇
尋常二	三六	六	四	〇	〇	〇	〇
尋常三	四四	五	八	〇	〇	〇	〇
尋常四	二四	四	五	〇	〇	〇	〇
尋常五	二八	四	九	〇	〇	〇	〇
尋常六	二八	六	八	〇	〇	〇	〇
高卒一	二二	五	八	〇	〇	〇	〇
高卒二	一〇	五	六	〇	〇	〇	〇
合計	二二二	三九	八八	〇	〇	〇	〇

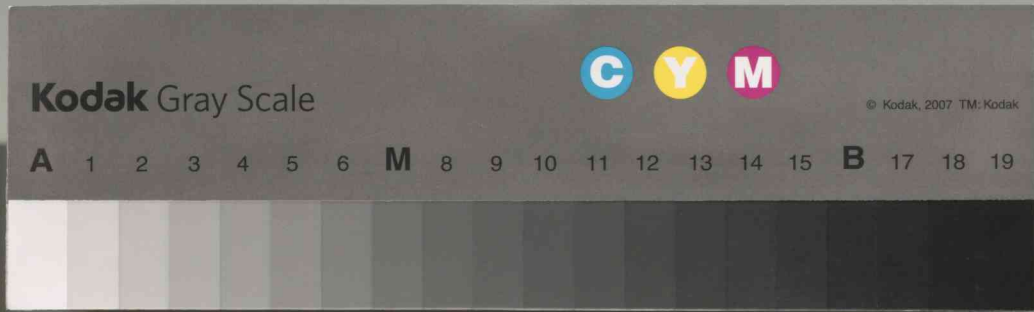
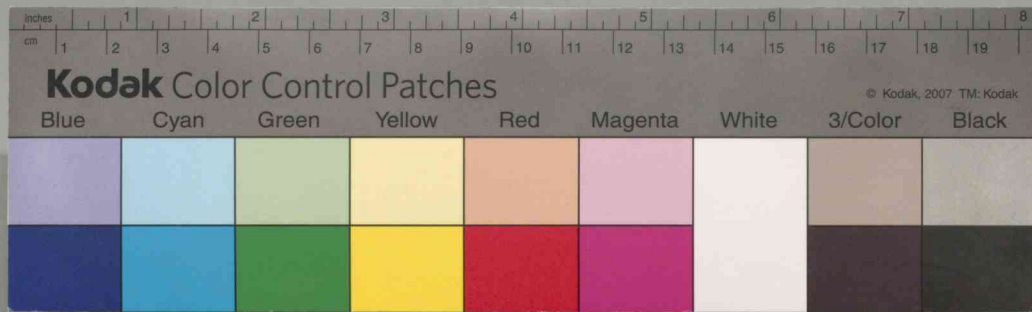
● 無欠席者

〇 尋常、高等(三)九ヶ年間
 大貫政治

在籍六一男三
 女三八
 進級五男八
 女三七
 優等一三
 女男一〇三

栗野實業補習學校

栗野第二尋常高等小學校



栗野町報 第二十二號

答 辭

本日は私共の爲に此の如き盛大なる卒業式を御舉行下され校長先生及び來賓諸賢の御懇篤なる御教訓を賜りまして私等の光榮の上もない次第でございます。

顧みれば私共が此學校に入學致しまして諸先生の教を受くる様に成りましてから永きものは九ヶ年間短きものは七ヶ年間の星霜を校長先生を初め諸先生の深い厚い御教育によりまして今日あることを得たのでございます。此御恩は筆や言葉では盡し難い程廣大きものであります。私達卒業生の中には或は中學校に入學致しまして更に學問の勉強を續ける者或は直ちに實社會に挿きし出て實業に就く者なき其進む道はそれぞれ異つて居りますが共に永い間の諸先生の御教訓を肝に銘じ互に仲よく助け合つて相當の成功をおさめ御高恩の萬分の一に報ゆる義務は皆同じでございます。どうぞ私達が卒業の後こそ雖もこれ迄と同様に御指導下さる様切にお願いたします。

高等科第三學年卒業生一同に代つて一言以て答辭致します。

大正十三年三月廿七日

總代 大 出 實

栗野實業補習學校 二部二年卒業生 中 野 辰 雄

答 辭

本日は私等の爲めに盛大なる證書授與式をお舉げ下さいました來賓各位の御臨場を辱ふし且つ種々有益なる御言葉を頂戴いたしました誠にお光榮に存じます。顧みれば私等の入學してしたのは昨年の七月廿四日でございます。現在學期間は決して長いとは申されませんが、しかし最近國家が要求して止まない補習

の庭の草花に摘み終り今日のよき日に萎へししるの女を賜はられあまた有難き言葉のかつて戴きて、こよなきよこひよなき光榮になんと思ひは我等の幼き折母につれられて學びの庭に入りし頃は西も東も辨へず善きも悪きも知らざるまに思ふがまに振舞ひて師の君達を煩はせしなりきる路も厭はず春風の草木はぐくむそれにも増し燃ゆるが如き愛をもていとわんごに手を取り導き取りたゆみのなき御教に初め理り人の道年を経る儘に身につけて世の人なみの人となりて今日の庭に逢ふ得しは二重に師の君達の海より深く由り高き御恩を更に小さき胸に感謝にあふるのみあり、此御恩如何にして酬え奉らん只これよりは師の君より授りし御教を心に留めてつ初もたがへず爾々勉め守り智識をみがき徳を修め家を興へし業に備へ世の爲の爲めにつくし以て御恩の萬分の一に酬えんことを。今や慈しみ深き師の君達に別れ年久しくも任ひ馴れし學びの窓を後にして波風あらしき世の海に挿きし彼の岸をあての消き行くか弱き我等助けの船のなからんには、いかで目あての彼の岸に着くを得けんあゝ慈しみ深き師の君と別れし後も今迄も變らぬの別れのみかやまして教ひ導き給へてよ情にはもろき女子さて今日の別れの惜まれて胸の涙はせきあへず。さらば師の君常しへにまさきくあれし神かけ祈を擧げて今日のみ言葉に答ひ奉る。

栗野第二高等小學校卒業生 女子總代 岩 出 シヅ

栗野第二高等小學校卒業生 男子總代 中 尾 長 次

大正十三年三月廿七日

栗野町報 第二十一號



栗野町報 第三十二號

● 大正十三年度學級編制

● 尋常科卒業優等生氏名

前年度	七五	四三	三一	全	全	一九
小島トシ	齊藤	清吉	神大	山橋	恒武	夫文
栗野第一尋常高等小學校	計	五	名	好	次	

尋常科第一學年	三九	三九	一九	一	學	級
尋常科第二學年	四九	四九	一九	一	學	級
尋常科第三學年	四三	四三	一九	一	學	級
尋常科第四學年	四四	四四	一九	一	學	級
尋常科第五學年	四〇	四〇	一九	一	學	級
尋常科第六學年	四〇	四〇	一九	一	學	級
合計尋常科十二學級	三五	三五	一九	一	學	級

尋常科第一學年	三六	三六	一九	一	學	級
尋常科第二學年	二八	二八	一九	一	學	級
尋常科第三學年	三六	三六	一九	一	學	級
尋常科第四學年	四三	四三	一九	一	學	級
尋常科第五學年	二四	二四	一九	一	學	級
尋常科第六學年	二六	二六	一九	一	學	級
合計尋常科五學級	二二	二二	一九	一	學	級

尋常科兒童數	四百九十三人	四百九十三人
高等科兒童數	五十一人	五十一人
合計	五百四十四人	五百四十四人

栗野第二尋常高等小學校





栗野町報 第二十二號

投票立會人
湯澤 玉一郎
岡本 豊吉
高橋 仲三郎
關本 美保
(各自署名ス)

投票所ニ投票立會人之ヲ保管シ外蓋ノ輪ハ投票管理者之ヲ保管ス
岡本 豊吉

投票所ニ投票立會人名簿ヲ選舉長ニ送致スベキ投票立會人左ノ如シ
岡本 豊吉

左ノ六名ハ投票所ノ事務ニ從事シタリ
書記 谷口 長三郎
全 谷 中 長一
全 神 山 知 樹
全 廣 瀬 長 市
書記 福 田 重 勝
雇 小 曾 戸 文 一 郎

投票所ニ監督シタル官吏左ノ如シ
上 都 賀 郡 長 入 江 操
上 都 賀 郡 書記 藤 利 三 郎
柳 木 縣 警 署 補 安 藏 佐 平 次 郎
柳 木 縣 警 署 補 矢 板 金 重 造
柳 木 縣 警 署 補 福 田 西 重 造

選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ總數二百四十二人投票シタル選舉人ノ總數二百三十三人投票管理者ハ此ノ投票録ヲ作り之ヲ明讀シタル上投票立會人ト共ニ姓名署名ス
大正十三年五月十日
投票管理者 安 發 清 作
栗野町長代理助役

●民有林伐採 (大正十二年度分)
一、杉 二万五千石 十五万四千圓
一、松 五百石 三千五百圓
一、薪炭材 六百石 三千六百圓
一、薪炭材 六千七百圓 六万七千圓

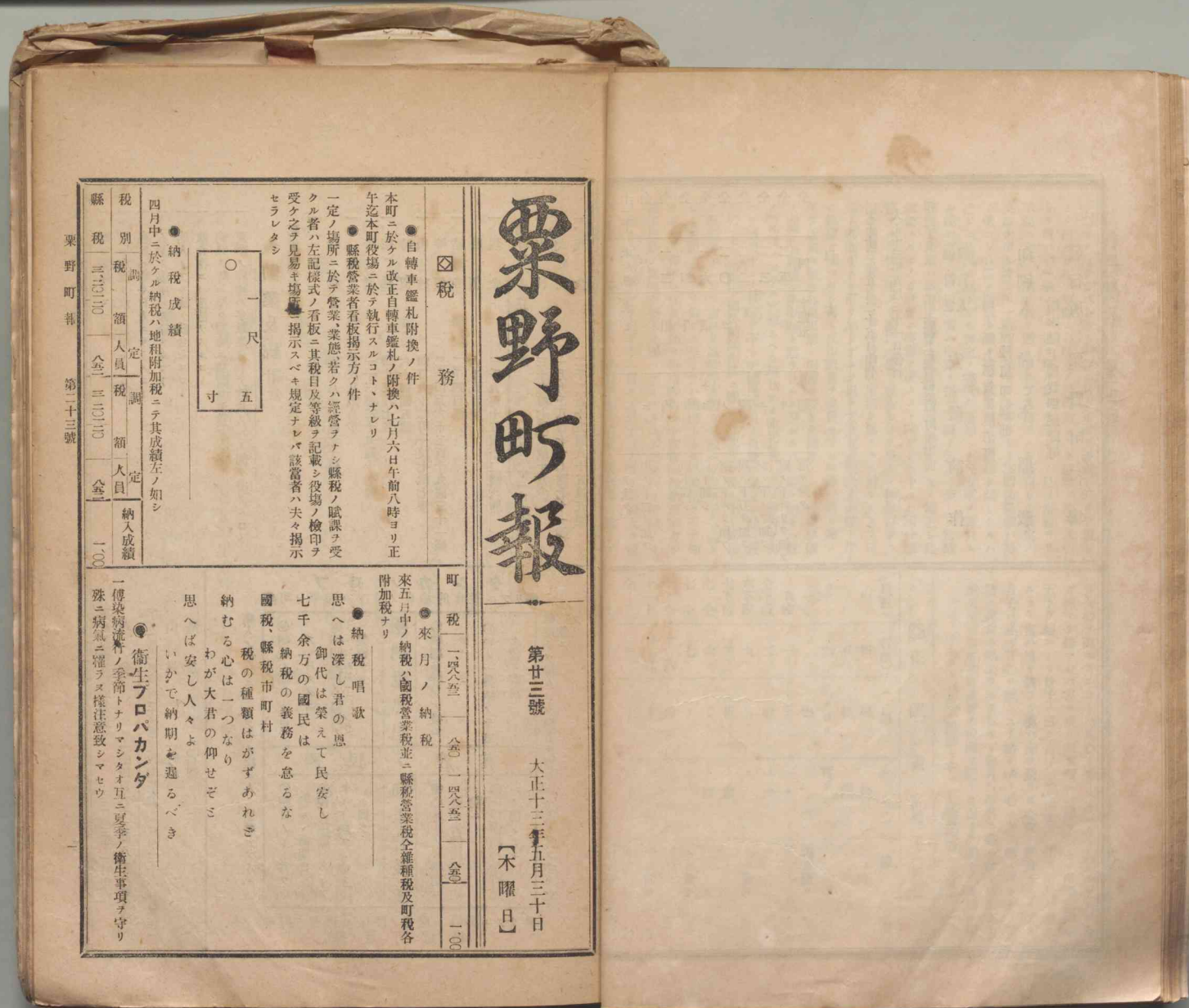
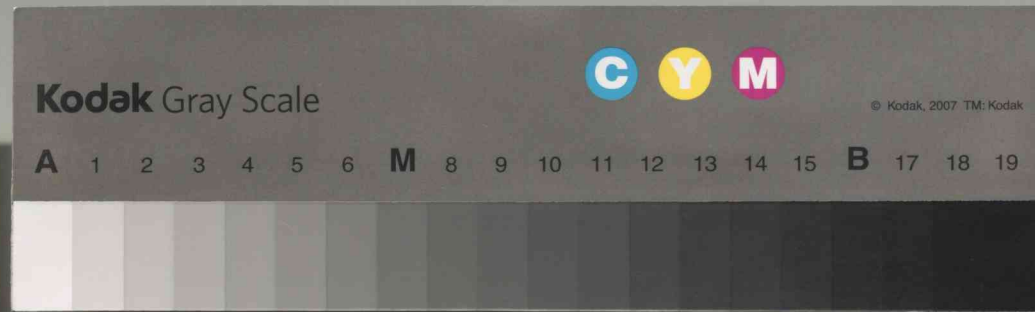
●勸業統計
場ヨリ安發町長代身出席シ渡邊校長證書ヲ授けシタリ當田ノ祝賀及ヒ謝儀ノ要領左ノ如シ栗野青年會入粟野支部ニ於テ即成慶祝會事業ノ一トシテ文庫ヲ開設シ本日ヲ期テ發會式ヲ學ガラル其席未ニ列スルヲ得タルハ其ダ欣幸トスル所ナリ現今ノ狀態ヲ觀察スルニ學校教育ハ進歩ノ跡著シキモノ有ト雖モ一般民衆ノ兩階級ニ實スベキ社會教育ハ未ダ遍レタルヲ遺憾トシ文庫事業ノ如キハ此點ヲ補フベキ主要ノ施設ニシテ當受部方早ク之ニ着手シ漸ク進テ大ヲ爲サントスル意氣壯ニナリト謂ベシ近時思想大ニ動搖シ前途甚ダ黒フベキモノナシトセバ此時ニ方リ社會活動ノ中核タルベキ青年諸氏ガ修養意ラズ智徳ノ向上ヲ計リ頼摩セル精神思想ノ年興ニ對シテ公徳箱ヲ調製シ揭示版ヲ樹立シ臨時緊要ノ事項ヲ報道スルハ社會教化上ノ裨益シ甚大ナルベキヲ信ズ希クバ青年諸子其使命ヲ自覺シ小ニシテハ町ノ爲メ大ニシテハ國家ノ爲メ倍々健闘ヲ持續セラレントトテ誓フ事ヲ之ヲ祝辭トナス
大正十三年四月二十四日
栗野町長代理助役栗野青年會會長 安 發 清 作
◎縣社會課委託天野通隆氏ハ精神作用ニ關スル講演「下題」大要左ノ意味ヲ述ベラル
往來我々國ノ教育方針トシテ智育、徳育、体育ヲ云フヲ施スルトトナレバ情ヲ徳育ハ倫理ノ何レニ基礎ヲ置クベキカニ就テ一寸己年ノ嘆有シニ畏クモ明治大帝教育勅語ヲ讀發セラレ茲ニ始メテ一途ノ光明ヲ律儀ヲ得テ青界ノ進歩著シキ發達ヲ遂ゲタリ之ヨリ先ニ爲國東方ニ意有リ明治三

●民有林人工造林 (大正十三年)
一、杉 十六万七千三百本 八十三町七反歩
一、松 五万本 二十町歩
一、補植 五千本 (大正十三年)
一、杉 五千本
一、松 五千本
◎諸 客 馬 車 (大正十三年三月三十一日現在)
一、客 馬 車 五輪
一、荷 積 馬 車 七輪
一、荷 積 車 一四七輪
一、人 力 車 八輪
一、自 備 自 轉 車 三輪
一、自 備 轉 車 五〇一輪
◎賣 屋 調
一、大正十二年末現在店數 四 戸
一、年内貸出店數 三四〇 戸
一、年内受戻店數 一五二 戸
一、年内流レ店數 五 戸
一、年末現在店數 一五三 戸

栗野青年會入粟野上組支部ニ於テハ圖書巡回文庫並ニ公徳箱ヲ創設シタルニ付四月二十四日之ガ發會式ヲ舉ゲ縣社會課ヨリ天野通隆先生ヲ招聘シ思想問題ニ關スル講演ヲ開催シ後

栗野町報 第二十二號





粟野町報

第廿三號

大正十三年五月三十日

【木曜日】

税務

●自轉車鑑札附換ノ件
本町ニ於ケル改正自轉車鑑札ノ附換ハ七月六日午前八時ヨリ正午迄本町役場ニ於テ執行スルコト、ナレリ

●縣稅營業者看板掲示方ノ件
一定ノ場所ニ於テ營業、業態若クハ經營ヲシ縣稅ノ賦課ヲ受ケル者ハ左記様式ノ看板ニ其稅目及等級ヲ記載シ役場ノ檢印ヲ受ケ之ヲ見易キ場所ニ掲示スベキ規定ナレバ該營業者ハ夫々掲示セラレタシ

○ 一 尺
寸 五

納稅成績

●四月中ニ於ケル納稅ハ地租附加稅ニテ其成績左ノ如シ

稅別	納稅額	人員	稅額	人員	納入成績
縣稅	8,110.00	85	8,110.00	85	100.00

粟野町報

第二十三號

町稅 一、四六五 八五 一、四六五 八五 一、〇〇〇

●來月ノ納稅
來五月中ノ納稅ハ國稅營業稅並ニ縣稅營業稅全額種稅及町稅各附加稅ナリ

納稅唱歌

思へは深し君の恩
御代は榮えて民安し
七千余万の國民は
納稅の義務を怠るな
國稅、縣稅市町村
稅の種類はがずあれど
納むる心は一つなり
わが大君の仰せぞこ
思へば安し人々よ
いかに納期を遅るべき

衛生プロバカンド

●一傳染病流行ノ季節トナリマシタオ互ニ夏季ノ衛生事項ヲ守リ
殊ニ病氣ニ罹ラヌ様注意致シマセウ



栗野町報 第二十三號

● 町の發展は住民の勤勞と協調にあり

● 國體
すめら御國の一筋道を、忠と孝との二字で踏む

● 自治
人の世話にならない様に、人の世話ならする様に

● 修養
油断する間に時計がすすむ、時計待たずに世はすすむ

● 調協
持ちつ持たれつ助けて立たにや、人といふ字も立ち兼る

● 生活
勤勞の躰に不毛の地なし、出來秋や七千万の力草

● 町の平和は住民の自治的修養にあり

栗野町役場

● 勸業及統計 (三月三十一日現在)

栗野町基本財産 (三月三十一日現在)

一、田 九反二畝十五歩
一、畑 五反八畝八歩
一、山林 三反八畝八歩
一、宅地 四十二坪七合
一、山林 六十四畝五錢
一、山林 四百九十二町一反七畝七歩
一、山林 二十四万六千二百九十九圓三十一錢
一、山林 二千四百圓
一、山林 六千九百圓
一、山林 三千九百五十五圓十一錢八厘

栗野町小學校基本財産 (三月三十一日現在)

一、山林 三十九町七反五畝十九歩
一、山林 一万九千八百七十七圓七十一錢
一、山林 二千二百五十五圓八十五錢五厘

● 勸業及統計 (三月三十一日現在)

一、蠶ハ臨除スルコト
一、流シ水溜リ水ヲ使用セスコト
一、寢具ハ時々日光ニサラスコト
一、不潔ノ場所ハ掃除スルコト
一、病人ノアル家テ飲食セスコト
一、飲食物ニハ覆置テスルコト
一、病氣ノ時ハ早ク醫師ニ診斷シテ貰フコト
一、夏季ノ葬禮ハ多數集合シテ飲食スルノ例ヲ避クルコト

● 栗野町罹災救助基金 (三月三十一日現在)

一、現金 一千四百六十二圓八十八錢五厘
一、山林 一町歩
時價 五百圓

● 人ノ世話ニハナラナイ様ニ人ノ世話ナラヌ様ニ

● 納税ハ明日ト言ハズ今日スグニ

● 納期履行ハ自治ノ美德ナリ

● 納期日待ツナ後レ

● 納税思想

● 明日ノト言フテ遅ル、納期日

● 税ノ種數ハ多クアレド納ムル心ハミナ同ジ

● 心ユルメズ納期ニ堅ク皆採擷フテ納税ニ

● 一戸滞納ハ全町民ノ傷トナル

● 持チツ持タレツ助ケテ立タニヤ人ト言フ字モ立チ兼ル

● 納税ハ明日ト言ハズ今日スグニ

● 納期履行ハ自治ノ美德ナリ

● 納期日待ツナ後レ

● 納税思想

● 明日ノト言フテ遅ル、納期日

● 税ノ種數ハ多クアレド納ムル心ハミナ同ジ

● 心ユルメズ納期ニ堅ク皆採擷フテ納税ニ

● 一戸滞納ハ全町民ノ傷トナル

● 持チツ持タレツ助ケテ立タニヤ人ト言フ字モ立チ兼ル

● 納税ハ明日ト言ハズ今日スグニ

● 納期履行ハ自治ノ美德ナリ

● 納期日待ツナ後レ

● 納税思想

● 明日ノト言フテ遅ル、納期日

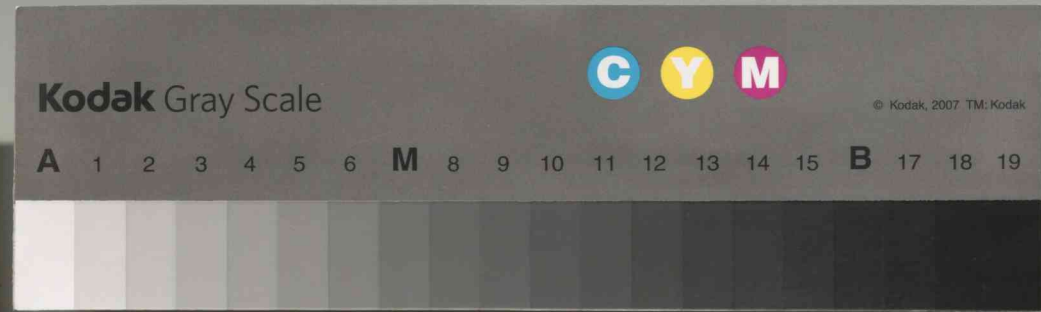
● 税ノ種數ハ多クアレド納ムル心ハミナ同ジ

● 心ユルメズ納期ニ堅ク皆採擷フテ納税ニ

● 一戸滞納ハ全町民ノ傷トナル

● 持チツ持タレツ助ケテ立タニヤ人ト言フ字モ立チ兼ル





栗野町報 第二十三號

同 金八千圓也
同 金叁万圓也
第三號
▲修正可決
一金四千九百七圓也
大正十三年度縣稅戶數割本町應納總額
右各納稅義務者ニ對シテ通り賦課セシメス
大正十三年六月二十一日提出

記
栗野町長代理助役 安發清作

大正十三年度縣稅戶數割賦課表
一、所得額ニ依ル賦課金貳千八百七十五圓九十五錢 八厘
二、住家箇數ニ依ル賦課金九十一圓三十錢
三、資産ノ狀況ニ依ル賦課金千九百三十九圓七十五錢 一厘
資産ノ狀況ヲ酌量シテ二百二十九人ニ賦課ス
但シ一箇ニ付 一錢

第四號
一、第四區長第十一區長第十六區長及代理者兼任報告ノ件
第四區長片澤治平 大正十三年五月十日依病氣辭任
第十一區長小島豊治 同年六月十三日老齡ノ故ヲ以テ辭任
第十六區長齊藤房吉 同年五月二十日老齡ノ故ヲ於テ辭任
今代理者安生豊次 兼任

報告承認
第五號
一、第四區長第十六區長及代理者選舉ノ件
第四區長片澤治平 今代理者青木重光 當選
第十一區長岡本泰三 今代理者小島福松 全
第十六區長安生三郎 今代理者秋山菊次郎 全

第六號
一、寄附受入ノ件
▲原案可決
栗野第一尋常高等小學校卒業生舟木三郎當町大字口栗野
福尾弘之ヨリ別紙ノ通り礦物標本庭、植木寄附願出ニ付
受入ヲ爲サントスルニ在リ
二、町是ニ因ル寄附左記ノ通りアリタルニ付受入ヲ爲スコト

記
栗野第一尋常高等小學校卒業生舟木三郎當町大字口栗野
福尾弘之ヨリ別紙ノ通り礦物標本庭、植木寄附願出ニ付
受入ヲ爲サントスルニ在リ
二、町是ニ因ル寄附左記ノ通りアリタルニ付受入ヲ爲スコト

寄附願
一、礦物標本 (價額五十圓) 百二十四種
右栗野尋常高等小學校ニ理科標本トシテ寄附致度候間御受

入下サレ度此段及願候也
右元栗野第一高等小學校卒業生
栗野町長代理助役 安發清作 殿
一、植木寄附願 大六本
二、ビハ木 一株
三、エチヨウ木 一株

一、カヤ木
右ノ植木寄附致度ニ付御採用相成度此段御願申上候也
大正十三年三月二十一日
栗野町大字口栗野八百九十七番地
寄附願者 福尾 弘 之
栗野町長代理助役 安發清作 殿

國兵 事

當町壯丁ニ對スル徵兵身體検査ハ六月八日本町第一尋常高等小學校内栗野徵兵營ニ於テ施行セラレタルガ其結果及前四ヶ年ノ
体格比較ヲ示シバ左ノ如シ

年次	検査人員	甲種	乙種	丙種	丁種	戊種	甲種ニ對スル 百分比
大正九年	五六人	一五人	六人	二人	一人	一人	四三・二
大正十年	五八	一四	九	二	一	一	二四・〇
大正十一年	四七	一四	五	一	一	一	二九・七
大正十二年	四五	一五	二	一	一	一	三三・三
大正十三年	五〇	一〇	七	一	一	一	四〇・〇

◎六月八日本年度徵兵検査壯丁學歴調査表中本町ニ屬スル分左ノ如シ

年次	受檢人員	六學年及全等卒	高等卒	中等卒	高等小卒	尋小卒	退學	不讀	無學
大正十一年	四七	一	一	二	一七	一〇	七	一	一

栗野町報 第二十四號





● 本表ハ三校並ニ補習學校在籍生徒ニ對シ身體檢查ヲ行ヒ之ヲ集計シタルモノナリ日本全國ノ生徒児童ノ發育平均ニ比シ身長體重男女共ニ優越ヲ示セリ

學 事

粟野町(尋常科)兒童身體檢查統計表

(男) (大正十三年一月檢查)

評 概	育 發	圖 胸	胸 總	重 總	體 總	長 總	身 總	年 齡	年								
									七	八	九	十	十一	十二	十三		
丙	二	一	一	一	一	一	一	七	三三	三五	三六	三六	三六	三六	三六	三六	三六
乙	四	一	一	一	一	一	一	八	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五
甲	五	一	一	一	一	一	一	九	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五
平均	四	一	一	一	一	一	一	十	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五
丙	二	一	一	一	一	一	一	十一	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五
乙	四	一	一	一	一	一	一	十二	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五
甲	五	一	一	一	一	一	一	十三	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五
平均	四	一	一	一	一	一	一	十三	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五

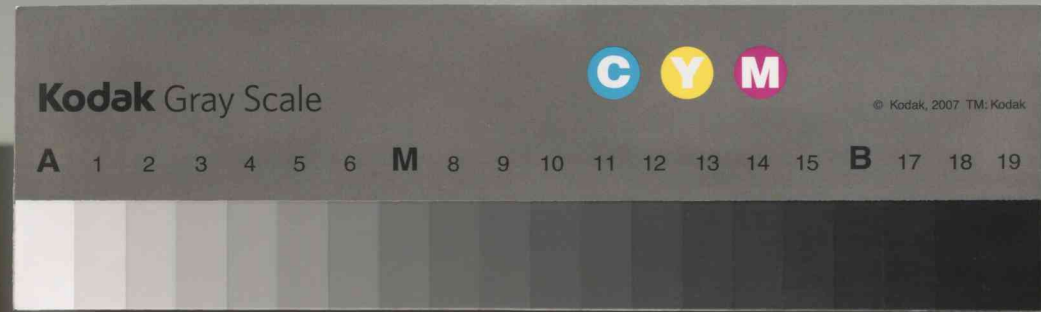
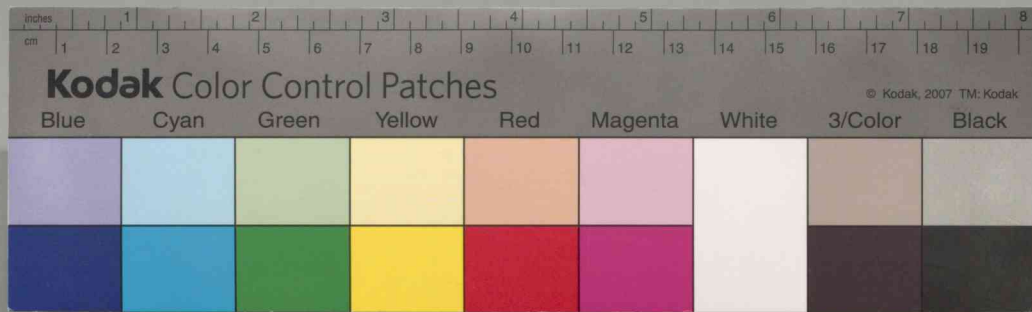
粟野町報

第廿五號 大正十三年七月三十一日

【木曜日】

大正十三年七月二十五日印刷
大正十三年七月三十一日發行

編輯兼發行人 安發清作
印刷所 常陸屋印刷部
印刷人 鈴木照藏
發行所 栗野町役場



栗野町報 第二十五號

身年	身年	備考	検査人員	監察ヲ要スル者	常病疾他ノ其					齒牙齲齧アル者	耳疾	視力障害アル者	疾其ノ他	眼トヲホトム	神検査人員	色異常	態視亂其及他	折近視	屈視	力視	視正	柱曲	脊正	養丙	榮乙	榮甲		
					傾	白	濕	右股關節炎	心不全症																		高橋鐵肥大	傾首
長平	均長	七	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	
身年	身年	備考	検査人員	監察ヲ要スル者	傾	白	濕	右股關節炎	心不全症	高橋鐵肥大	傾首	白クモ	濕疹	右股關節炎	心不全症	高橋鐵肥大	傾首	白クモ	濕疹	右股關節炎	心不全症	高橋鐵肥大	傾首	白クモ	濕疹	右股關節炎	心不全症	高橋鐵肥大
七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一	三十二	三十三	三十四	三十五
三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三

野町報 第二十五號



備考	検査人員	監察ヲ要スル者	其ノ他ノ疾病ノ常異	耳齒牙齦アル者	視力障害アル者	疾其ノ他	眼トラネム	神検査人員	色異	視力		折近視	屈近視	及視一	年
										遠視	近視				
	吾	二		二				吾		二					十三年
淋巴腫肥大 (第一)	四	三	一	三				豐		三	二				十四年
	八	二		一				八							十五年
															年
															年
															年
															年
															年



